

風林火山

第3学年 学年だより
平成30年11月30日(金)
知立市立知立中学校



平成最後の卒業生として

学年担任 金谷紀子

今年も残すところ、あと1か月を切りました。猛暑だった今年の夏がうそのように、日々寒さが厳しさを増していくように思われます。最近、長距離継走・マラソン大会に向けて、グラウンドに大きなかけ声がひびきわたっています。

広見祭文化の部の日、泣きながら体育館から教室に戻る生徒の姿を多く見かけました。「まだ卒業式じゃないんだけど、泣けてくる」と、歌おう会の結果を受け、大喜びでうれし泣きした人もいれば、あと一步及ばず…で悔し泣きした人もいれば、あんなにがんばったのに入賞できず…で悲しい涙を流した人もいました。修学旅行、広見祭、体育の部・文化の部を通してクラスの団結が強まり、一生懸命に行事に取り組む中で、さらに最上級生としての自覚が出てきたようです。

「今からこんなに泣いていたら、卒業式の日、もっと泣けてきて、大変なことになっちゃうかも!」と、ある生徒が私に話しかけてきました。続けて「先生の中学校の卒業式ってどんな感じだったの?」と聞かれました。私は、昭和最後の卒業生でした。テレビ等で当時の映像が流れると、ふと自分の卒業式を思い出します。

卒業式の歌の定番としてよく知られているのは、『大地讃頌』です。知立中学校でも毎年当たり前のように歌われています。私の出身中学校でも毎年歌われていました。1年生の頃、3年生の先輩方が歌う大地讃頌を聞いて衝撃を受けたことを、今でもはっきりと覚えています。自分も卒業生になる頃には、あの歌を立派に歌い上げて巣立つものだと思っていた。ところが、3年生になり、卒業式の歌練習が始まって間もない頃、突然、音楽の先生から「今年の卒業式で、大地讃頌は歌いません」と告げられました。理由は、音楽の授業態度だけでなく、日々の過ごし方に卒業生としての自覚が無さ過ぎる、歴代の先輩たちが大事に歌ってきたこの歌を歌わせる訳にはいかないとのことでした。自分たちなりにがんばっていたつもりでしたが、結局、「翼をください」を、合唱ではなく全員で同じメロディーを歌って卒業しました。

何とも恥ずかしい、情けない思い出となりましたが、教師となった今では、当時の先生方の気持ちがとてもよく分かるようになりました。歌おう会の結果を受けて、入賞を果たしたクラスも、残念ながら入賞を逃したクラスも、卒業式に向けての歌練習が、音楽の授業で始まっています。どのクラスからも心に響く歌声が聞こえています。今から、卒業式が楽しみです。

自分の義務教育を締めくくだけでなく、「平成最後の卒業生」として、平成という時代も、立派な歌声で締めくくってくれることと信じています。

保護者の皆様へ



★「長距離継走・マラソン大会」について

*ゼッケンは、取れないように四隅を体操服に縫い付けてください。

*昼食は、PTAの皆様によっていただく豚汁やお汁粉です。「お椀、はし」が必要です。記名したビニール袋に入れて持たせてください。軽食（おにぎりなど）を持たせていただいてもかまいません。

★12月集金の銀行口座振替日は、12月10日(月)です。銀行口座の残高確認をしてください。





12月の予定



月	火	水	木	金	土	日
					1 第13回 市町村対抗駅 伝競走大会	2
					知立市小中学校作品展	
3 部活×	4 ○	5 ○	6 ×	7 ○	8	9
		三者懇談会① 45分授業 下校13:10	三者懇談会② 45分授業 下校13:10	三者懇談会③ 45分授業 下校13:10		
社21	数23	理P108~109	英23	国24		
10 ×	11 ○	12 ×	13 ×	14 ×	15	16
12月集金 銀行口座振替日				長距離継走・ マラソン大会		
		下校15:30		雨天：金曜授業		
社22	数24	理P110~111	英24	国25		
17 ×	18 ○	19 ○	20 ×	21 ×	22	23
長距離継走・マ ラソン大会予 備日（給食なし）			5限：CT 6限：木5	全校集会 大掃除 給食最終日		● 天皇誕生日
弁当もち					冬季休業（～1月6日）	
社23	数25	理P112~113	英25	下校16:10		
24 振替休日	25 学習会①	26 学習会②	27 学習会③	28	29	30
31						



1月のおもな行事予定



8日（火）学力テスト	28日（月）～2月1日（金）学校公開週間
17日（水）・18日（木）学年末テスト	30日（水）～2月1日（金）三者懇談会



みんなが輝いた

歌おう会を終えて

金賞 6組 銀賞 1組 銅賞 5組



1組 ♪虹♪

歌っている途中で指揮のなつみさんが、口パクで「ゆっくり」と言ったのを見て落ち着いて歌うことができた。銀賞はものすごく悔しかった。教室に戻ってくると自分も含めてみんなで泣いた。全力で頑張ったから悔し涙が出たのだと思う。悔しい思いはあったけれど、全力で行事に参加できてうれしかった。

手島 隼斗さん

当日は、朝の練習から全員が集中して声を出してがんばっていたので、私も本気で本番に向けて頑張ろうと思いました。本番直前もみんなで「笑顔で歌おう」と声をかけ合うと、気持ちが落ち着いていきました。結果は銀賞だったけど、今までずっとクラス全体で頑張れたので、とてもいい思い出になりました。

山本 絢音さん



2組 ♪手紙♪

歌練習のはじめは、男子も女子も全然声のでていなくて「これは難しいな」と思っていました。歌おう会が近づくにつれて、歌の表現も変わっていきました。当日は一番良い歌だったと思います。みんな笑顔でとても気持ちが入った歌になり、団結感がありました。金賞は取れなかったけど、全力で歌えたのでよかったです。

大幡 友生さん

運営委員として、声かけをたくさんすることができました。最初はみんなの反応がよくなかったけれど、やっていくうちにみんな必死に練習をするようになり、いい雰囲気になれたと思う。賞は取れなかったけれど、達成感があり良い経験になった。

伊藤 萌衣さん



3組 ♪籠♪

初めての指揮で不安でしたが、みんなからアドバイスをもらったり、みんなが真剣に練習に取り組んでくれたりすると、自分も頑張らないといけないと思って、家でも何度も練習しました。3組のみんなのおかげで、「すごいね。うまいね。」と言われるくらいになれて、感謝しています。

永坂 楓汰さん

当日は一番に発声練習を開始できて、3組の団結を改めて感じました。私は、伴奏を間違えて迷惑をかけないか心配だったけれど、みんなから声をかけてもらえて、ミスなく弾くことができました。一体感があり、迫力のある合唱になりました。

中野 若菜さん



4組 ♪プレゼント♪

僕は、歌い終わったときに「全力でやった」と思うことができました。クラスの目標であった金賞をとることができなくて、すごく悔しかったけれど、合唱を通して、クラスの仲は深まったと思います。みんなのやる気も、歌もとてもよかったです。このクラスでよかったなと感じました。

野間 康太郎さん

あまり練習していない体育館の中でも、強弱をつけてしっかりきれいに歌いきり、良い歌になったのでよかったです。後で本番の歌を聞いても、みんなの声も大きく聞こえたとし、強弱や合わせたところも意識ができていて良かったです。

井上 明里さん

広見祭・文化の部



5組 ♪あなたへ♪

早朝練習にクラスのほとんどの人が集まったり、まじめに取り組んだりしていて、そこが5組の仲間のいいところだと思いました。練習中トラブルになったこともありました、男女それぞれが本音で話し合ったことで、歌がより良いものになりました。練習の成果を発揮して、このクラスの仲間と歌うことができよかったです。 鈴木 基大さん

練習とは違って、当日はとても緊張しました。金賞をとったら、またみんなと歌えると思って、これまでで一番がんばり、練習をいかせた歌を歌うことができました。結果は銅賞で悔しかったけど、本当に良い思い出になりました。 水野 日菜子さん



6組 ♪恋♪

練習は毎日楽しくて、合唱のために学校に来ているような感じでした。声がだんだん大きく、音程が上手くとれるようになってくると、うれしくて友だちと合わせたり、家でも風呂の中で歌ったりしました。青空教室でみんなと歌ったことは、いつもより楽しくて、まるで映画みたいだなと思いました。 近藤 和佳さん

当日はすごく緊張して、楽しく歌えるか心配になったけれど、舞台に立ってみんなと歌っていることがすごく楽しくて、うれしくて、今までで一番全力で楽しく歌うことができました。結果発表のときは、クラスの全員で喜び合って思い出に残っています。楽しくて幸せな歌おう会になりました。 野々山 愛菜さん



◇知立市英語スピーチコンテスト◇

「1位」山根ニ科尔さん 「2位」高桑里々佳さん 「3位」岡田壮真さん
3名は知立代表 ALL MIKAWA FESTIVAL 出場 「入賞」山根ニ科尔さん

◇愛知県中学生英語弁論大会決勝進出◇

「雄弁賞」李 馥宇さん

